

法律にかかわる女性たちが語り合う

女性が法律を学ぶ意義とは? 社会で生かす方法は? として法曹をめざすなら? 法学部教授、弁護士、元警察官、ジャーナリストが展開するリーガル談議を傍聴してみた!

構成 山本航 写真 藤岡みきこ

法律を学ぶ 女子たちに エールを送る 座談会



南野佳代
京都女子大学法学部教授

長谷川京子
弁護士

柳原三佳
司法ジャーナリスト
京都女子大学短期大学部卒業生

五島一代
元警視・京都女子大学卒業生

南野 本学が日本の女子大として初めて法学部を開設したのは、女性が女性の視点で法律を学び、市民として活躍してほしいという思いからです。そのため「ジエンダーと法」「女性の健康と法」「女性の労働と法」など女性に特化した科目も多く設けています。みなさまが女性に法律の知識が必要だと実感されるのは、どんな場面でしょうか?

五島 私が警察官のときに最も被害者と関わったのが性犯罪の事件でした。10年以上前の話になりますが、当時はまだ被害届を出すのをためらう女性がほとんどでした。「私が派手な格好をしていたから」「夜中に一人歩きしていたのが悪かった」と自分を責める人がいたほどです。「悪いのは犯人だから」と説明し、医者に行くことを勧めても、被害直後はショックで事実を受け入れられない状態でした。知識として「被害を受けたら訴えてい

い」「訴えるときには、どんなものが「必要か」というようなことを事前に知っているだけでも、大きく違うと思います。

柳原 私はジャーナリストとして交通事故の取材を長期にわたって行っているのですが、交通事故で夫や子どもが重度障害を負うケースを多く目にしてきました。そんなとき、妻なり母なりが毎日介護するのが当たり前という前提で保険会社は損害額を算出してくるんです。でも、女性だって自分の仕事を追求したいし、休息も必要です。最近はこのいった主張をすれば、仕事や休息中は職業介護人を雇い入れることが裁判所で認められるようになってきています。ところが、保険会社との交渉のみだと、最低の介護費用が日額で計算されるので、億単位の違いが出るんです。主張が認められる判例があることさえ知ってれば、女性が介護にかかりつき

の事態にはならないのではないかと思います。実は私の父は医療過誤で亡くなり、私自身も手術時にお腹にガーゼを残されるという医療過誤に遭い、2回も医療過誤裁判の原告になっているんです。こういった事故というのは、ある日突然平穏な生活の中に飛び込んできます。そのときにちょっととした法律の知識や相談先を知っているだけで、家族が共倒れにならずにすみま

離婚やDVによる 不当な扱いを是正する

長谷川 離婚の件で相談に来られる女性の大半はパート主婦です。女性は、婚姻生活で家事育児を過大に担うために、仕事を離れて経済力を失い、経済的扶養を男性に頼る傾向があります。その結果、DVなど耐えがたい事情があっても我慢したり、離婚条件の交渉過程で経済的に干されたり、不本意な条件で離婚し、貧困が加速するケースは少なくありません。労働の分野では、女性は、家族を抱えている

ことで「あてにならない労働者」に分類され、割のいい仕事から遠ざけられる、という差別も受けます。法は、一見ニュートラルなのですが、非対等な当事者に同じ条件をあてはめると、偏りが出ます。こうした差別や不公平が表れる場面で、その構造を改めるような、立法や法実践を生みだすことが、法の課題です。法律は、私たちの生活に広く適用され、社会を動かしています。女性たちが法律を知ること、自分の正当な利益を守り、自信を持って生きられるし、女性の目から法を見直し、社会を変えるきっかけになります。

五島 女性が法律を学ぶ意義が、まさにそこにあるのでしょうかね。
柳原 私は社会に出たころは民事裁判と刑事裁判の違いもよくわからない状態でした。20代で友人が立て続けに交通事故で亡くなり、一件一件がきつちりと捜査されていない現状を知りました。調べていくと、言葉が難しいこともあって、法曹と一般市民との間には溝があると感じられるようになりました。法律の基礎は取材をしながら少しずつ覚

えていったのですが、今は法律家と一般の方々をつなぐ翻訳活動といえますか、両者の隔たりをなくすことが自分の仕事の意義だと思い、わかりやすい言葉で物事を伝えるように心がけています。また、事実を伝えながら、おかしな制度や法律を変えていきたいと常に思っています。最近で言うと、日本の司法解剖率が先進国中最下位であること、その裏で多くの事件が闇に葬られていることを知り、千葉大学の法医学の教授と一緒に「焼かれる前に語れ」という本を出しました。そうした動きのなか、昨年は「死因究明2法」が新しく成立。専門家とメディアと政治家が一緒になって法律を動かせたというのは、意義があることだったと思っています。

長谷川 法律を学んで内容を考えていく訓練ができれば、今ある法律の不足を補ったり、違った解釈を促したりできる可能性が広がる。でも、法律を学んでいないと、今あるものをただ受け入れてしまいがちです。
南野 女子学生は「素直に」と育てられるので、「こう決まっ



座談会が行われたのは、キャンパス内にある錦華殿。京都女子大学の創設に尽力した大谷壽子裏方の新居として1898年に本願寺内に建てられたものを、1920年に移築、そして2000年に新しく再建した。京大建学の精神のシンボルの存在だ

Kyoto Women's University

京都女子大学

by

AERA

京都女子大学

まじめに
学ぶ。